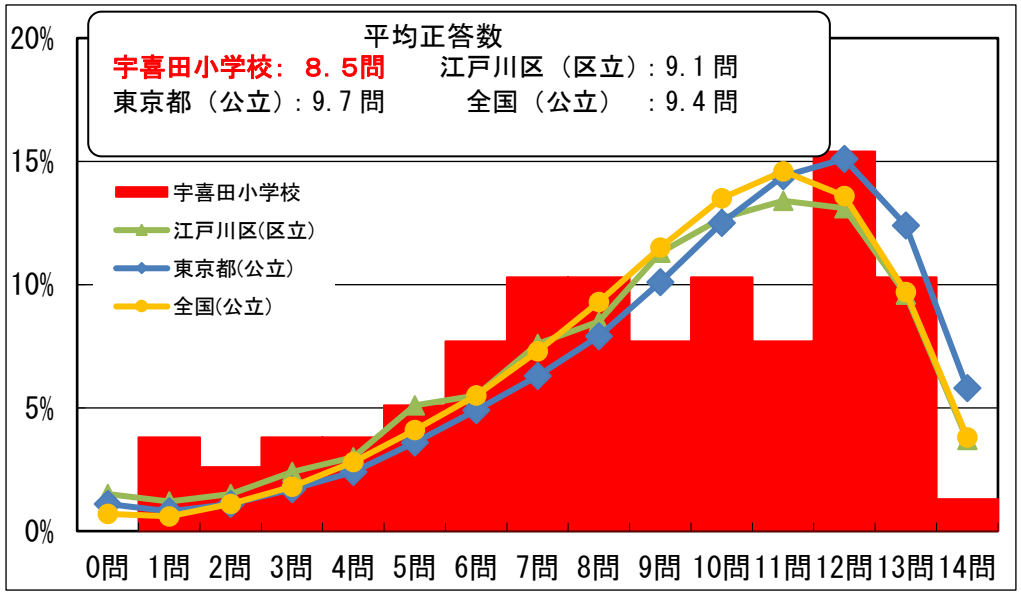
令和5年度　全国学力・学習状況調査結果と改善に向けて【国語】宇喜田小学校

正　答　数　分　布



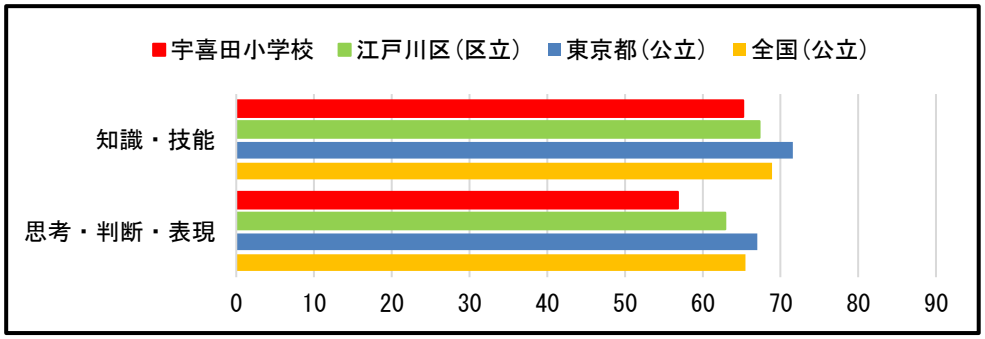
＜四分位における割合（都全体の四分位による）＞

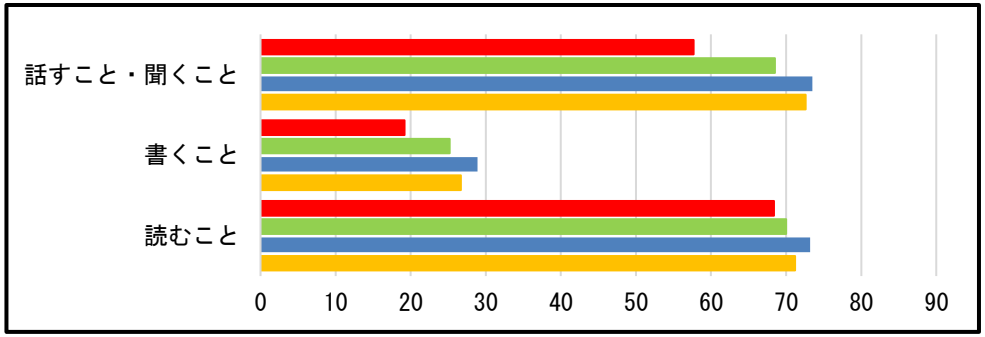
上位 ←→ 下位

国　語	Ａ層 12～14 問	Ｂ層 10～11 問	Ｃ層 8～9 問	Ｄ層 0～7 問
宇喜田小学校	**27**	**25.7**	**28.3**	**19.1**
江戸川区（区立）	26.4	26.1	19.8	27.7
東京都（公立）	33.3	26.9	18.0	21.8
全国（公立）	27.1	28.1	20.8	24.0

四分位とは、データを値の大きさの順に並べたとき、児童数の 1/4、2/4、3/4 にあたるデータが含まれているのはどの集合かを示すものである。上の表では、四分位によって児童をＡ、Ｂ、Ｃ、Ｄ層に分けた時のそれぞれの層の児童の割合を示している。なお、本データで示している四分位は、東京都（公立）のデータを基に定めている。

「領域別」の結果





【平均正答率の差】

宇喜田小学校	**61%**
江戸川区（区立）	65%
東京都（公立）	69%
全国（公立）	67.2%
都との差	**8 ポイント**

【分析結果と授業改善に向けて】

〇文章の構成を捉えて読むことや、配当された漢字を読む力を身に付けることができてきた。

●話し手の意図を捉えながら聞き、自分の意見と比べるなどして考えをまとめることや、自分の考えを分かりやすく書くことに課題がある。

☆引用したり、図表やグラフ等を用いたりして、自分の考えを分かりやすく伝える書き表し方の指導を徹底する。

☆必要な情報の収集や友達の考えを聞くことを取り入れ、自分の考えを広げたり、まとめたりする授業を展開する。